

**組合に相談しよう**  
 不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…  
**練馬支部 03-3825-5522**

# けんせつ北部

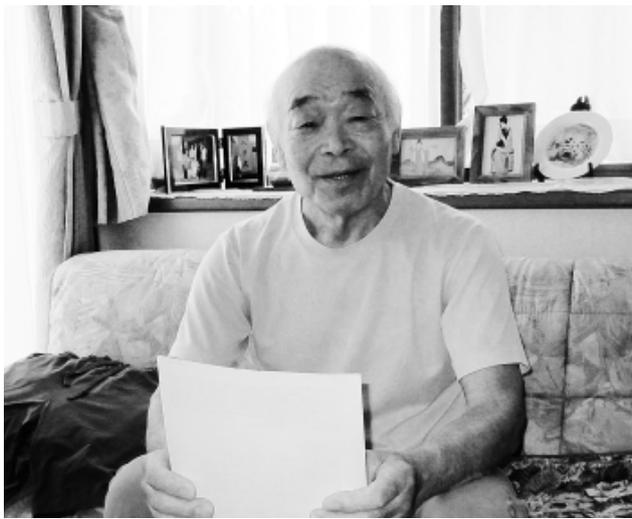
定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所  
 東京土建一般労働組合  
 城北ブロック会議  
 東京都豊島区西池袋5-22-15  
 板橋 (3963) 5325  
 ※練馬 (3825) 5522  
 豊島 (3986) 2471  
 北 (3902) 7121  
 発行人 代表者 川合 正人  
 発行日1日、9日、17日、25日

## 戦後80年

# 国に“だまされた”家族の物語



旧満州から引き揚げてきた  
**矢吹 光英さん**  
 (83・大泉東分会)



満州時代の矢吹さん一家。左から兄幸喜さん、父新平さん、姉初枝さん、矢吹さん、母ミツさん、ミツさんに抱きかかえられているのが弟光三さん、姉りん子さん

「伝えるべきことを残さなければ」

1枚の家族写真。今から約80年前、旧満州(現中国東北部)の自宅前で一家7人がカメラを凝視しています。左から4人目の幼児が大泉東分会の矢吹光英さん(83)。幼少期の写真は一枚だけでした。中国大陸で亡くなった父新平さんや姉りん子さん、弟光三さんをしのばせ、埼玉県和光市の自宅書斎に飾っています。ただ、この写真は家族の思い出にとどまらず、筆舌に尽くし難い当時の暮らや、日本への引き揚げの記憶も。母ミツさんは生前、「満州に行ったとは言わない」と釘を刺したことで、矢吹さんはこつた話を避けてきました。重い口を開きかけたのは大学4年と高校3年の孫の存在。写真に興味を示し、質問を重ねて「記憶をたどってくれた」。「あの時」を知る人が少なくなってきました。誰も知らないその時のために、「伝えるべきことを残しておかなければ」との思いが矢吹さんを突き動かしています。

### 名ばかり

家は矢吹さんが生後間もない1942(昭和17)年、満蒙開拓団に加わり村(現古殿町)出身。一ました。「チチハル市か

府は農村経済の立て直しや、食糧増産などを目標として国策「満州農業移民百万戸移住計画」(1936年)を作り上げ、満

ま交流会」を計画。いずれも詳細は分会、群で配られるチラシや、支部ホームページをご覧ください。

ら北に約100キロ離れた町」と入植先の記憶が曖昧だったことから、小紙は終戦直後に旧厚生省(現厚生労働省)が作成した「開拓団在籍者名簿(国立公文書館蔵)」を確認。その結果、竜江省(現黒竜江省)甘南県平陽鎮の第9次呉山開拓団に入っていたと分かりました。

昭和初期の日本は世界恐慌のおりを受け、中でも農村は天候や市場が安定しないことも重なり疲弊していました。この時期に陸軍の出先「関東軍」が満州事変(1931年)を引き起こし、傀儡国家の満州国を建国(1932年)。日本政府は農村経済の立て直しや、食糧増産などを目標として国策「満州農業移民百万戸移住計画」(1936年)を作り上げ、満蒙開拓団に割り当てられた。開拓とは名ばかり。実態は関東軍が現地住民の土地や建物を無理やり取り上げ、開拓団に割り当てていました。当時の矢吹さんらが知る由もなく。生き抜くことに精いっぱいでした。一家はあばら家で暮らし、冬の夜は空っ風が冷たいことで「障子の穴に衣類を詰め」と苦笑します。

「肥沃な土地」と言われていたのに食糧事情が好転せず、満州で生まれた弟光三さんは5カ月で命を落とし、その後2歳上の姉りん子さんも亡くなりました。

1945(昭和20)年の終戦直前、新平さんが農作業中馬に脇腹を蹴ら

なれば耐えられない」と言います。入植先は荒れていたものの、「馬の扱いにたけていた」父新平さんらが懸命に耕し、ジャガイモなどの作物が育ちました。「赤飯のようなご飯」のコーリャンは昔も今も中国東北部が産地ですが、矢吹さんの口には合わず「こんな食べない」と言い放つて家族を困らせていた」と苦笑します。

### 離散の地

れ、それがもて息を引き取っています。医者も薬も不足していました。日本を離れて3年。満州は矢吹さん一家の離散の地となりました。

◇ ◇ ◇  
 <3面につづく>

9月28日(日)  
**光が丘で「どけんピック」開幕**



2023年に行われた「ミニ運動会」の分会対抗リレー

## 秋の拡大に弾みをつけよう

2年ぶりの運動会。今回は「どけんピック」と銘打ち、9月28日に光が丘公園陸上競技場で行います。

当日は徒競走や玉入れ、全世代リレーのほか、優しい借り物競争も。閉会式は豪華賞品が当たる大抽選会を予定しており、最後の最後まで目が離せません。またこの日の夜には練馬支部青年部も、部員と家族を対象に「どけんピックお疲れさ

秋の拡大月間は8月27日に支部、8月28日から9月1日までの間に各分会での出陣式を経て本格始動します。どけんピックはちょうど折り返し地点。大勢の仲間と家族を集め、月間目標達成へのモチベーションを高めましょう。

# 現場の実態を聞き、 政治行政に働き掛け

## 練馬建設協議会



現場作業員⑤に実態を聞き取る練馬支部の仲間

東京土建練馬支部と首都圏建設産業ユニオン練馬支部は区内の建設労働組合が足並みをそろえ、「人を育つ、明るい建設産業にしていこう」と掲げた練馬建設協議会を立ち上げています。この間公共工

東京土建練馬支部の仲間15人と建設ユニオン練馬のメンバー11人は7月30日、区発注の工事現場5カ所を訪ね、所長懇談と労働者アンケートに取り組みました。

この日の区内の最高気温は34度と熱中症のリスクが一段と高まりました。国は、6月から屋外作業を行う事業者に対して、熱中症対策を義務付けていますが、現場を預かる所長は「十分にっ

### 「行政の担当者では解決しない」 現場訪問行動

このほか建設労働者の雇用改善や担い手確保などを盛り込んだ第三次・担い手3法を巡っては、ほとんどの所長がその制度内容を「知らない」と答

東京土建練馬支部と首都圏建設産業ユニオン練馬支部は区内の建設労働組合が足並みをそろえ、「人を育つ、明るい建設産業にしていこう」と掲げた練馬建設協議会を立ち上げています。この間公共工

現場の訪問行動や、区議会議員向けの第三次・担い手3法学習会を行い、建設業者と労働者の実態を聞き取りつつ、処遇改善に向け政治や行政への働き掛けにも力を入れています。

「法律が改正されただけでは、賃金は上がらない。法を生かして請求・交渉を進めよう」

「2割程度」低調の背景を「メリットは入札時に評価のポイントがいくつあるかから魅力を感じていない」とみています。

また建設キャリアアップシステム(CCUS)への要求・交渉を進めようという。法を生かして請求・交渉を進めようという。法を生かして請求・交渉を進めようという。

### 「法を生かし請求・交渉」 担い手3法学習会

「法律が改正されただけでは、賃金は上がらない。法を生かして請求・交渉を進めよう」

「2割程度」低調の背景を「メリットは入札時に評価のポイントがいくつあるかから魅力を感じていない」とみています。

また建設キャリアアップシステム(CCUS)への要求・交渉を進めようという。法を生かして請求・交渉を進めようという。

このほか建設労働者の雇用改善や担い手確保などを盛り込んだ第三次・担い手3法を巡っては、ほとんどの所長がその制度内容を「知らない」と答

「法律が改正されただけでは、賃金は上がらない。法を生かして請求・交渉を進めよう」

「2割程度」低調の背景を「メリットは入札時に評価のポイントがいくつあるかから魅力を感じていない」とみています。

また建設キャリアアップシステム(CCUS)への要求・交渉を進めようという。法を生かして請求・交渉を進めようという。

## ビジネスピックアップ

※いずれも詳細は支部事務所へ

### ■法人事業所調査

東京土建国健康保険組合は2019年に東京都から法人事業所の業種（事業内容）を3年に1回、確認するよう指示されました。今回、練馬支部の該当事業所は244社。8月中旬に調査の概要を送付し、各分会にも事業所のリストを配布します。

この調査では業種確認書類(建設業許可通知書の写しや法人税の確定申告書など)の提出を求めています。それがなければ、新年度の資格確認書(マイナ保険証を持っていない人)や資格情報のお知らせ(マイナ保険証を持っている人)が交付されず、26年4月1日付で土建国保脱退に。

東京土建国保の健全運営に欠かせない取り組みです。皆様のご協力をお願いします。

### ■事業主の会「横須賀・クルーズ&漁師料理 交流バスツアー」 参加者(社)募集

分会内事業所の仲間の結集を図る一環として、バスレクで顔見知りから“仲間”に発展。仕事のネットワークを広げるきっかけをつくりたい。ぜひご参加ください。

- 【参加対象】分会内事業所の事業主と従業員（1社2人まで ※組合員に限る）
  - 【日時】10月5日(日)午前8時15分、練馬支部会館集合（午後5時30分、同会館解散予定）
  - 【場所】神奈川県三浦半島（横須賀市、三浦市の各所）
  - 【参加費】一人4,500円（先着40人）
- チラシ兼申込書(分会、群で配布)に必要事項を記入し、練馬支部にお送りください (FAX03-3825-7547)。

### ねりま大根



「鬼滅の刃」を子どもに連れられて観賞した。ひねくれている上、アニメや漫画に思入れもないこのコラム書きは乗り気でなかったが、のっけからその映像やストーリーに圧倒され、クライマックスで涙腺崩壊。隣席の彼も嗚咽を漏らしており、終演後に顔を合わせて笑った。

▼中年も、ティーンズも、主人公・竈門炭治郎の世界に引かれるのは、登場人物に自分の境遇を重ねてみることが物足りなさを覚える。その良さを引き出すのは、共感し合える仲間との雑談だ。(今)

「鬼滅の刃」を子どもに連れられて観賞した。ひねくれている上、アニメや漫画に思入れもないこのコラム書きは乗り気でなかったが、のっけからその映像やストーリーに圧倒され、クライマックスで涙腺崩壊。隣席の彼も嗚咽を漏らしており、終演後に顔を合わせて笑った。

▼中年も、ティーンズも、主人公・竈門炭治郎の世界に引かれるのは、登場人物に自分の境遇を重ねてみることが物足りなさを覚える。その良さを引き出すのは、共感し合える仲間との雑談だ。(今)



区議を交えて第三次・担い手3法の意義などを学んだ

こう訴えました。一方で、アンケートは各現場で作業に従事していた計28人が協力。このうち賃金の動向を聞いたら昨年比べて「上がった」が4割、「変わらない」が6割でした。それでも国や地方自治体から定額を算出するのに使う賃金基準「公共工事設計労務単価」には程遠かったです。

こう訴えました。区議11人を含む42人が参加。2024年に国会で建設業法、入契法(公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律)、品確法(公共工事の品質確保の促進に関する法律)のいずれも改正案が成立したものの、その内容自体がいまひとつ浸透していません。建設業はこれまで重層下請け構造により元請けや上位企業の影響力が根強く残る中、長谷部さんは「品確法」が行政に1次や2次以外の下請けへの配慮を求めていることをほじ

### 参加した練馬区議(敬称略)

- 【公明党】星野あつし
- 【練馬会議】石黒たつお 西田まちこ 水上明子
- 【共産党】島田拓 やくし辰哉 小松あゆみ
- 【インクルねりま】岩瀬たけし
- 【生活者ネット】山崎まりも
- 【つながる市民・練馬】池尻成二
- 【日本維新の会】吹田ひでとし

め、一連の法改正は業界内の意識を変えつつある」と力を込めて語りま

全建総連は公契約条例が「第三次・担い手3法の実効性を補完する」として、各地で制定を呼び掛けている。これは自治体発注の工事や業務委託に見込まれ、東京土建豊島支部の仲間が長谷部さんの講演後に経緯を話し

# 戦後80年

## 平和であればこそ 伝え、訴え続ける練馬

### 国に「だまされた」家族の物語

#### 矢吹光英さん(83・大泉東分会)

「1面からつづく」

1945年8月8日、

ソ連は日ソ中立条約を一方的に破棄し、同日に満州へ侵攻を始めました。

#### 冷酷非道

ソ連兵は連日略奪にきました。「男性は針金で後ろ手に縛られ、女性性は暴力のターゲットにされた。母は防衛策として頭を丸め、男性の服を着ていたそうだ」敗戦国の国民への容赦ない仕打ち。なぜソ連兵は冷酷非道になれたか。麻田教授は前掲書で「ソ連軍将兵による性暴力が頻発したのは、表向きは隠されていた男尊女卑のソ連の社会構造が原因」「彼らが

#### 生死の境

一刻も早く日本へ。まだ12歳上の姉初枝さんが同じ村出身の一家と共に出発しました。それから矢吹さんは母ミツさんと8歳上の兄幸喜さんと故郷に向かって歩き出します。

近現代の日中露関係史に詳しい麻田雅文・成城大教授の著書『日ソ戦争(中公新書)』によれば、日本政府はソ連に連合国側の和平仲介を託そうとしたことで、「軍上層部はソ連が参戦の準備をしているのに気づきながら、見て見ぬ振り」をしたと明かしています。「関東軍は私たち開拓民を置き去りにして逃げた」80



支部の仲間が出演した創作劇

練馬支部は今年も、憲法平和対策部のメンバーを中心に憲法フェスタ(7月27日)を、区内の共闘団体と連携しねりま平和行進(7月30日)を行い、平和主義を掲げる日本国憲法の意義を学んだら、非戦や核兵器廃絶を訴えたりしました。

このうちフェスタは伊藤藤慶一郎執行委員長と女性の会のメンバーらが出演した芝居「島の歴史教室」や、支部合唱団「コスモスの音楽劇」艦とライオン」のほか、館内のデコレーションも仲間の手

### 憲法フェスタ、平和行進



被爆者練馬の会のメンバーを先頭に練り歩いたねりま平和行進

作り。当日「憲法と日米地位協定」と題して講演した日本体育大の清水雅彦教授(憲法学)は感心していました。こうした平和への取り組みは今後、区内の他団体も予定しています。



矢吹さん一家ゆかりの地

されて悲しい思いをしただけ、感傷に浸る暇はありません。引き揚げ船が出港する釜山(韓国)を経由し、故郷の福島まで約2700キロ。これは日本の最北端・北海道稚内市から沖縄県宮古島市までの間にほぼ匹敵します。その行程のほとんどが徒歩。まさに命懸けの帰郷でした。



矢吹さんの実家の最寄り駅・磐城石川駅

「一歩間違えれば私が中国残留孤児になったかもしれない」と矢吹さんを利かせ、夜に2人をこは目を閉じました。出発つり連れ出してくれま前にミツさんが体調を崩した。また矢吹さんは中し、矢吹さんと2人で別国人にさらわれそうになる場所に隔離。「このま

#### あと一歩

で泣き叫び、気付いたミツさんがすぐに連れ戻されています。「3~4月」かけてようやく港に。「もう歩かなうていいんだ」とほっとしました。失調のため一時入院。「2~3月後」汽車を乗り継いで実家の最寄りの水郡線磐城石川駅に。「やっ」とこまで来た」と喜んだのもつかの間、16キロの道のりを歩かなければなりません。「途中、田んぼで作業している人」に「またこじぎが通るよ」という目で見られ、私たちがの身なりは相当ひどかった」と振り返ります。実家では一足先に戻ったいた初枝さんをはじめ、家族や近所の住民が迎えに来て、矢吹さん一家は「終戦」を実感しました。

#### 悲憤の涙

幼少期に戦争を経験したその記憶はおぼろげですが、肉親を含む大勢の死と向き合ってきたこと、あの時「への悲しみや怒りは生涯消えませ

### 練馬区内の平和イベント

※いずれも詳細は支部事務所へ

#### 被爆者の声をうけつぐ映画祭2025

【日時・場所】9月13日(土)~14日(日)、武蔵大・江古田キャンパス大講堂  
【鑑賞券(※プログラムごとに必要)】大人前売り1200円、当日1500円。学生・子ども前売り500円、当日1000円

#### 非核都市ねりま平和展

【日時・場所】11月21日(金)~24日(月・祝)、区立大泉学園ゆめりあギャラリー  
入場無料

## 「生まれれば引くに引けない。だから…」

「お焦げを食べなさい」と勧めました。福岡に到着後、ミツさんが栄養

# 年に1度、自分の身体と向き合おう

## ■10月26日午前 日曜集団健診 (締め切り10月10日)

会場と定員は表の通り。希望者は申込書(分会、群で配布)に氏名や健診当日の連絡先などの必要事項を記入し、練馬支部にお送りください(FA X03-3825-7547)。定員に達したら締め切り前に募集を打ち切ります。

会場	定員(人)
練馬支部会館	200
大泉生協病院	150
練馬第一診療所	100

## ■11月1日(土)午前 女性健診 (締め切り10月17日)

東京土建国保加入の女性組合員と家族限定の集団健診を、島村記念病院(練馬区関町北2-4-2)で行います(定員50人)。当日のスタッフは医師をはじめ、全員女性。一般の検査項目に加え、女性特有の病気の早期発見につながるオプション検査も充実しています。検査内容と定員、料金は表の通り。女性の会の会員は補助が出ます。希望者は申込書(分会、群で配布)に氏名や生年月日などの必要事項を記入し、練馬支部にお送りください(FA X03-3825-7547)。定員に達したら締め切り前に募集を打ち切ります。

検査	定員	金額
乳がん(マンモグラフィー)	30人	39歳以下4,000円/40歳以上1,000円
子宮頸がん(頸部細胞診)	50人	19歳以下3,000円/20歳以上500円
経 膣 工 コ ー	20人	3,300円



### 8月3日、さがみ湖 MORI MORI (神奈川県相模原市) BBQ 後継者大交流会



朝から台風一過の青空が広がって猛暑日。あらかじめ後継者対策部会で熱中症対策を話し合っていたため、参加した仲間と家族7人(11分会)は体調を崩すことなく、園内でバーベキ

### 求人

・清掃作業員(1人) ※長期雇用(手問掛け)  
共栄管財株式会社(北)  
練馬分會 練馬区北町6-37-8 グランド森長1  
03-3559-1039

5月9日号(2805号)のクロスワードパズル当選者  
答え シュッセウォ(出世魚)  
当選者  
大泉東分会 早川定道さん  
学園分会 追田俊夫さん  
学園分会 徳島勇さん  
旭町光が丘分会 工藤吉春さん  
早宮分会 早瀬由香里さん  
たくさんのご応募ありがとうございました。

※小紙への感想や意見をお待ちしています。【宛先】〒176-0023 練馬区中村北1-6-2 東京土建練馬支部 「読者のひろば」係

**現場報告**  
練馬支部 執行委員長 伊藤 慶一郎  
主任書記 唐澤 一喜  
書記 山内 雅賀 岡田 裕司

# 遅々として進まない復興 能登半島地震ボランティア “何ができるか”考える契機



電動工具でブロックなどを切断する伊藤委員長(左)



倒壊したままの家屋



輪島市内の仮設住宅

7月11、13日、石川県輪島市で能登半島地震の復興支援ボランティアに参加。北や目黒支部の仲間を含む計10人は、輪島市社会福祉協議会が被災者から依頼された崩落したままの住宅のブロックを撤去しました。電動工具などで手際よく処理し、その後軽トラックで2トンドンプカーに移してごみ集積場へ。現場は大型車の行き来が難しいため、一度に大量のごみやがれきを運べず、歯がゆい思いをしました。また私たちは被災地の現状を把握するため、市内を視察。山内雅賀書記は昨年11月、東京土建本部のボランティアメンバーとして派遣されています。その時より主要道の舗装作業は進んだものの、郊外はいまだに大きな亀裂が走った道路や、屋根がつぶれて修復されずにブルーシートで覆われた家屋などを至るところで見かけました。復興は遅々として進んでいません。地震から一年半。被災地の情報が少なくなっている今、今回のボランティア活動で学んだことを広く伝え、私たちに何ができるかを考えるきっかけとなりました。

# 読者のひろば

・天野邦子さん(早宮) ・梶野政隆さん(関町分会) : 毎日暑いです 分会 : クイズの締めね! 通勤で体力を使っ 切り(8月25日)の頃て仕事に支障が出そう には、少しは暑さもおさまっているでしょう

早瀬由香里さん(早宮分会)

永島江里子さん(豊玉分会)



か。皆さんお体大切に! 無理は禁物!